



## パナマのナビダ

クリスマスはスペイン語で「ナビダ」といいます



【クリスマスのかざり（アパートのうえこみ）】



【教会のかざり】

白山小学校のみなさん、ウインターコンサートはいかがでしたか？いつものように、きれいな歌声が会場いっぱいひびく、すてきなコンサートになったのでしょうか。

さて、12月になり、日本でもクリスマスやお正月のかざりが目立つようになってきたと思いますが、パナマもまち全体がクリスマスのふんいきになってきました。

こちらはほとんどの人がキリスト教なので、クリスマスは『キリストの誕生をお祝いする日』です。まちや教会などあちこちに**赤ちゃんのキリスト、誕生をお祝いするお母さん（マリア）やお父さん（ホセ）、祝福にきた東方の三博士（三賢者）、羊や牛などの動物**がかざられます。（写真上）これはヨーロッパ風のクリスマスのおいわいのしかたみたいです。

また、ショッピングモールなどでは、おなじみのクリスマスツリーや赤い服のサンタクロースなど、アメリカ風のかざりつけがされています。（写真下）パナマは年中暑い国なのに、北国のようなクリスマスツリーとスケートリンクをセットにするのもおもしろいと思います。 ➡

